

2025 年度 卒業後(卒業生)アンケート 実施結果報告 (概要版)

立教大学では 2019 年度より、本学の教育およびキャリア支援のさらなる充実を図るため、卒業後(卒業生)アンケートを実施しています。今回は 2021 年度卒業の方を対象に調査を実施し、553 名の方にご回答いただきました。ご協力いただきました皆さまに心より御礼申し上げます。以下に本アンケート結果の概要を報告いたします。今回の結果を踏まえて今後の教育改善に活かしてまいります。

調査概要および回答者の属性

調査対象: 本学を卒業してから 3 年を経過した、2021 年度卒業生(2021 年 9 月および 2022 年 3 月卒)のうち、校友会にメールアドレスまたは住所を登録している 4,419 名。

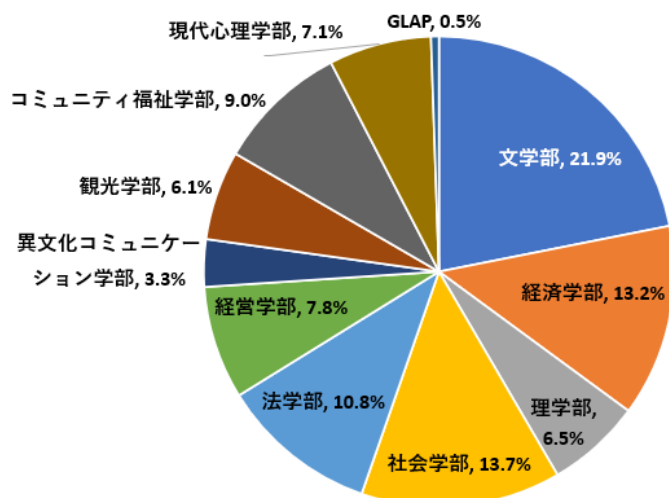
調査方法: 校友会登録のメールアドレスおよび住所に回答依頼のメールとハガキを送付し、Web 上での調査への回答を依頼。

実施時期: 2025 年 7 月 28 日～8 月 27 日

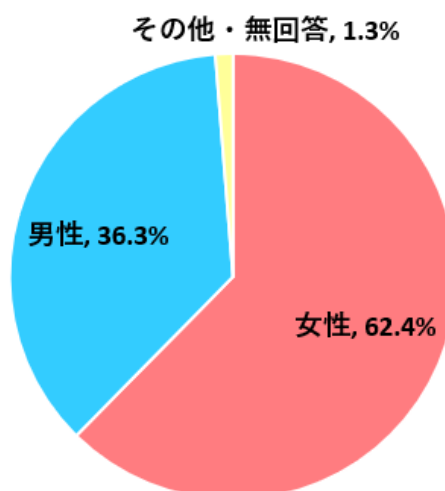
回答者数: 553 名(回答率 12.5%)

すべての学部の方から回答を得ることができました

学部別回答者数 (N=553)



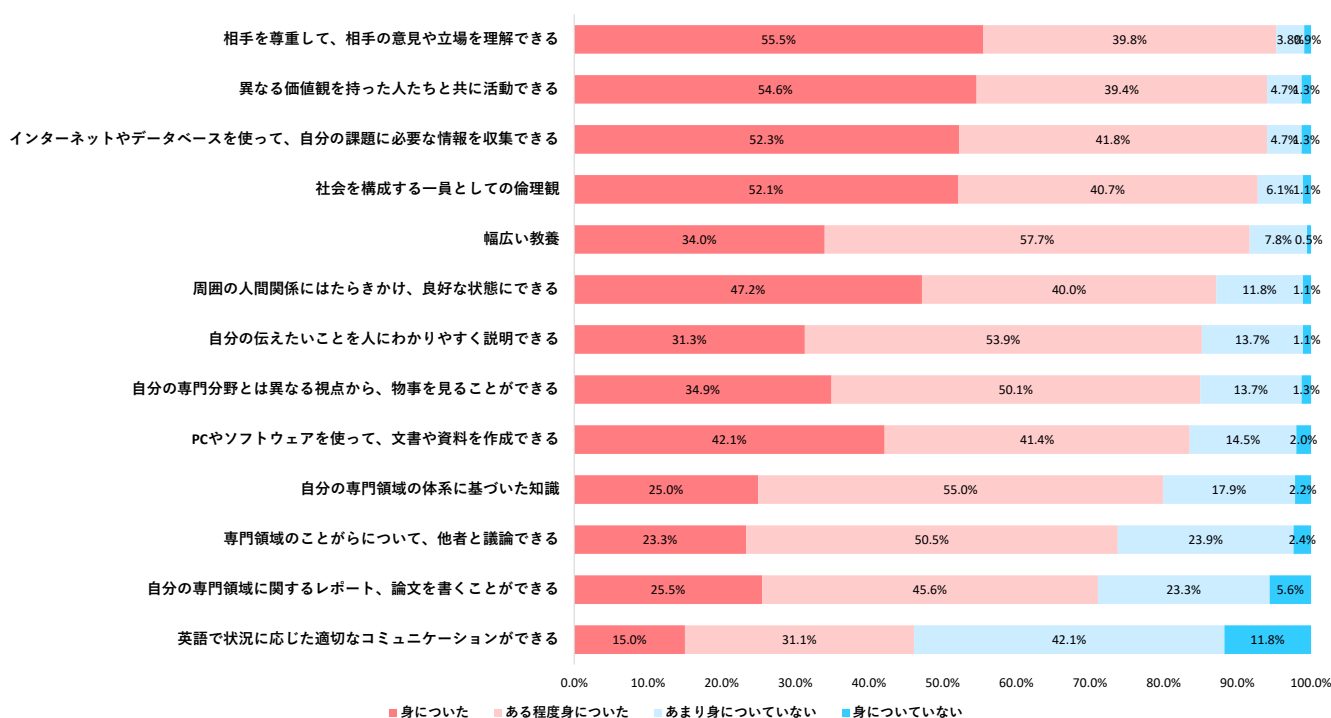
男女別回答者数 (N=553)



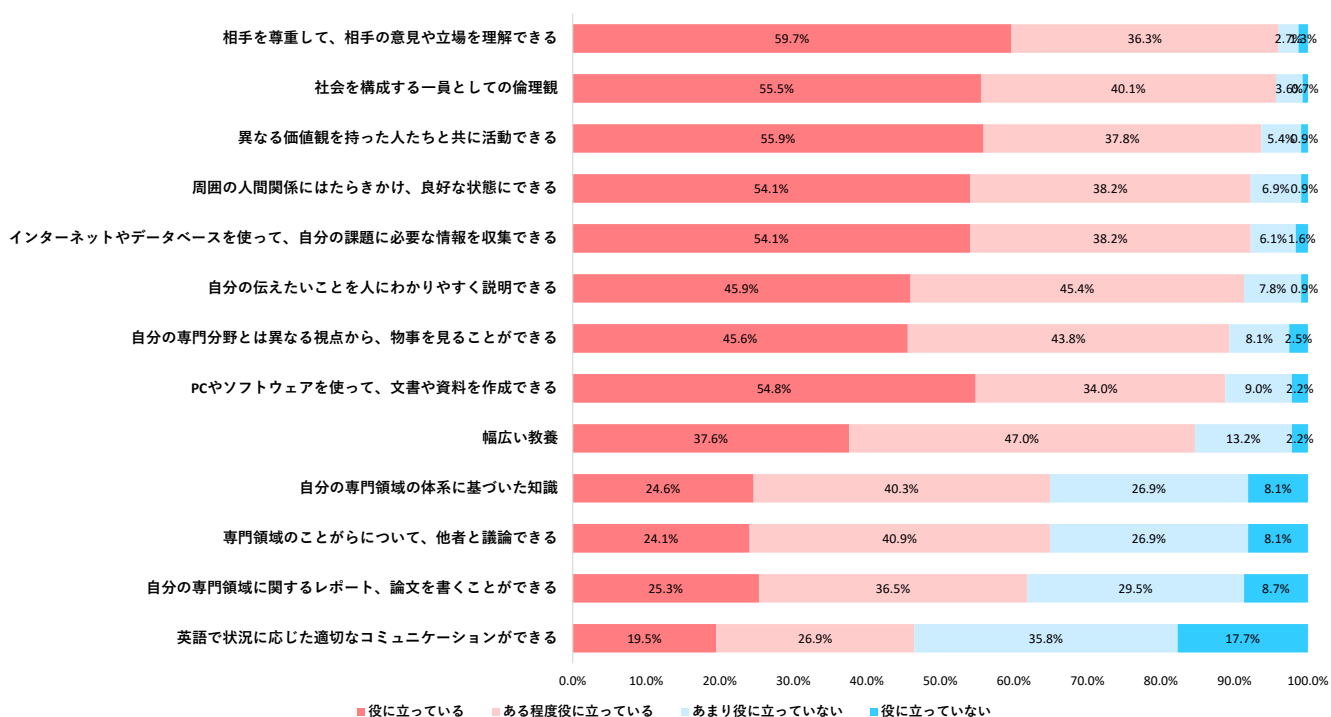
在学中の学びについて

在学中「身についたこと」と「現在どの程度役に立っているか」の回答傾向はほぼ対応しています。「相手を尊重して、相手の意見や立場を理解できる」、「異なる価値観を持った人たちと共に活動できる」といった項目の評価が高かった一方で、英語力や専門知識・専門領域に関するライティングなどについては課題のある結果となりました。

以下の項目それぞれについて立教大学在学中にどの程度身についたと思いますか（N=553）



立教大学在学中に学んだことは、今現在の仕事や生活にどの程度役に立っていると思いますか（N=553）



《自由記述の内容》

自由記述の内容をカテゴリー化したところ、以下の記述などが多くみられました。

★大学時代にもっと学習・経験しておいたほうがよかったことは何ですか（記述総数 609 件）

「語学」(123 件:例「英語の勉強」「言語学習」)

「PC&IT スキル(Excel や Word, PowerPoint, プログラミング, データ分析)」(61 件:例「PC スキル」「統計」)

「留学・海外体験」(61 件:例「留学」「海外に行ってみること」)

「対人関係」(51 件:例「学部の友人とのコミュニケーション」「他学部の人たちとの情報共有」)

「専門分野の学習・知識習得」(42 件:例「専門分野の勉強」「専攻に関する幅広い知識」)

★立教大学で過ごしてよかったと思うことは何ですか（記述総数 586 件）

「交友関係」(195 件:例「一生の仲間ができたこと」「幅広い人脈」)

「環境・設備」(117 件:例「落ち着いたキャンパスで学べること」「充実した図書館」)

「授業・ゼミ」(64 件:例「授業が楽しかった」「入りたいゼミに入って学びたいことを学べた」)

「多様な学びの機会」(41 件:例「学部横断して色々な授業を受けることができた」)

「サークル・部活動」(41 件:例「サークル活動」「部活動に所属できたこと」)

★ご自身が、立教大学の卒業生の強みと思われる点は何ですか（記述総数 469 件）

「大学の知名度・ブランド」(134 件:例「ネームバリューがある点」「ブランド力」)

「仲間・校友とのつながり」(72 件:例「人脈」「立教の繋がり」)

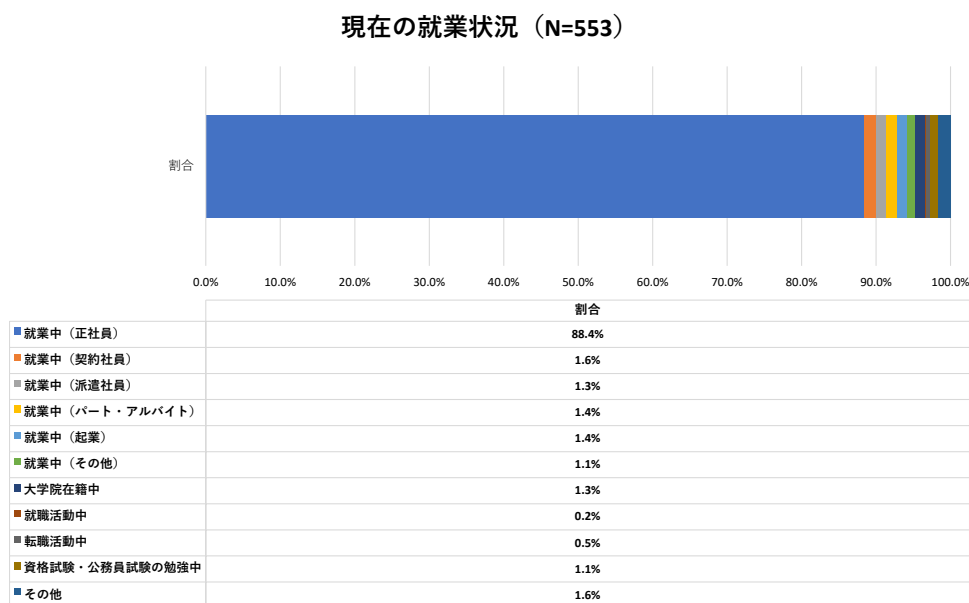
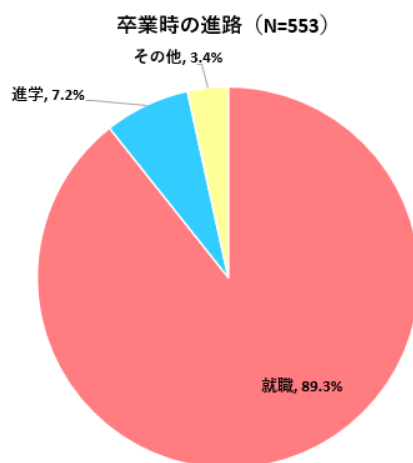
「品の良さ・人柄の良さ」(41 件:例「品格がある」「人柄の良さ」)

「知識・教養」(38 件:例「教養の深さ」「幅広い知識を得ることが出来たこと」)

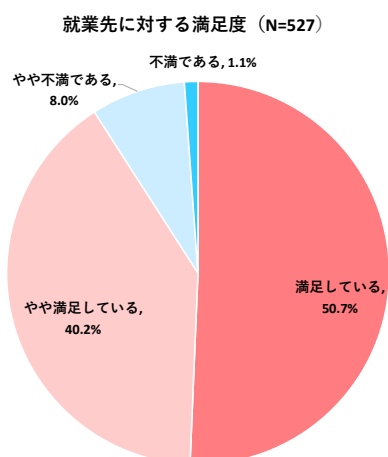
「主体性・自立心・行動力」(24 件:例「自主的に学習する意欲が身につく」「挑戦できるところ」)

キャリアについて

キャリアについての質問では、現在の就業先に対する高い満足度が示されました。就業先で生成 AI を少なからず活用している人は約 8 割にのぼり、そのうち約 9 割が業務効率の向上を実感しています。また、全体の 21.9%が転職を経験しており、そのうち約半数は 3 年目以降に転職しています。今後のキャリア展望においても、転職・独立に積極的な回答が半数近くを占め、「定年まで現在の勤め先で働きたい」という回答を上回りました。

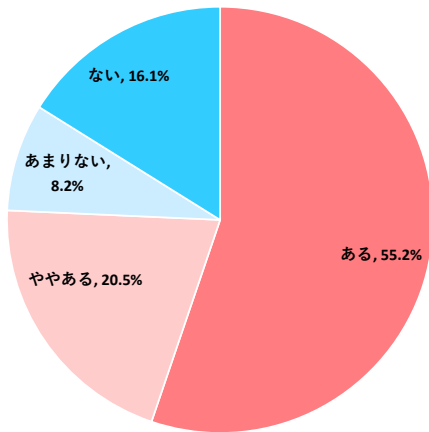


注 1)

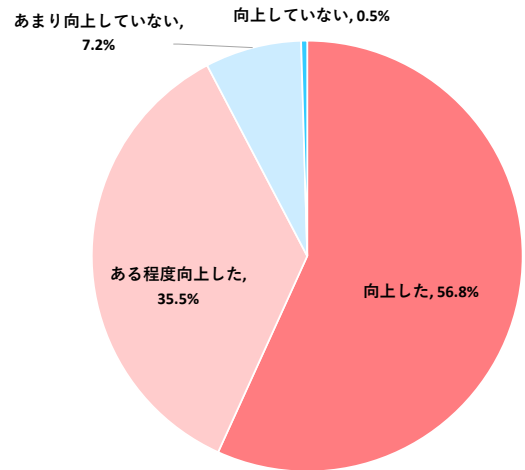


注 1) 「就業先に対する満足度」は「現在の就業状況」の質問で「就業中」のいずれかを選択した者のみ回答。

生成AIの活用機会（N=527）



生成AI使用による業務効率向上（N=442） 注2）



注2）「生成 AI 使用による業務効率向上」は「生成 AI の活用機会」の質問で「ある」「ややある」「あまりない」と回答した者のみが回答。

《自由記述の内容》

自由記述の内容をカテゴリー化したところ、以下の記述などが多くみられました。

★生成 AI 使用による業務効率向上に対する考え（記述総数 374 件）

「情報検索・調査効率化」（82 件：例「分からないこともすぐ聞ける」「調べたいものがすぐに出てくる」）

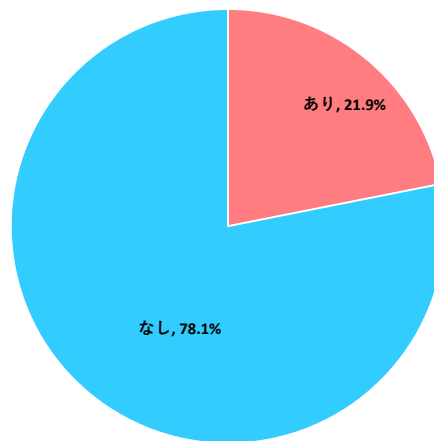
「業務スピード向上・時間短縮」（77 件：例「業務にかかる時間が減った」）

「資料作成・文書作成の効率化」（50 件：例「文書作成等の案を瞬時に作成してくれる」）

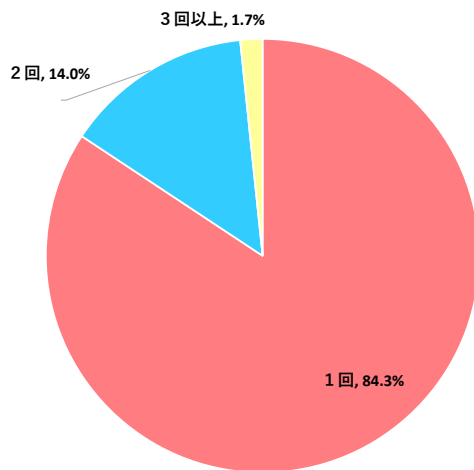
「未使用・効果なし」（31 件：例「あまり使用する機会がない」「過去のデータ不足であまり信用ならない」）

「チェック・レビュー・品質向上」（30 件：例「自分の考えた文章を精査してもらえる」）

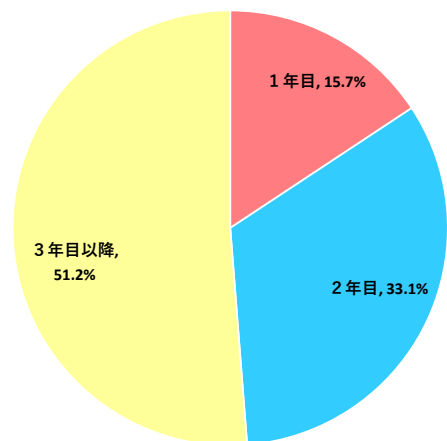
転職経験の有無（N=553）



転職回数（N=121） 注3）



初回の転職の時期（N=121） 注3）

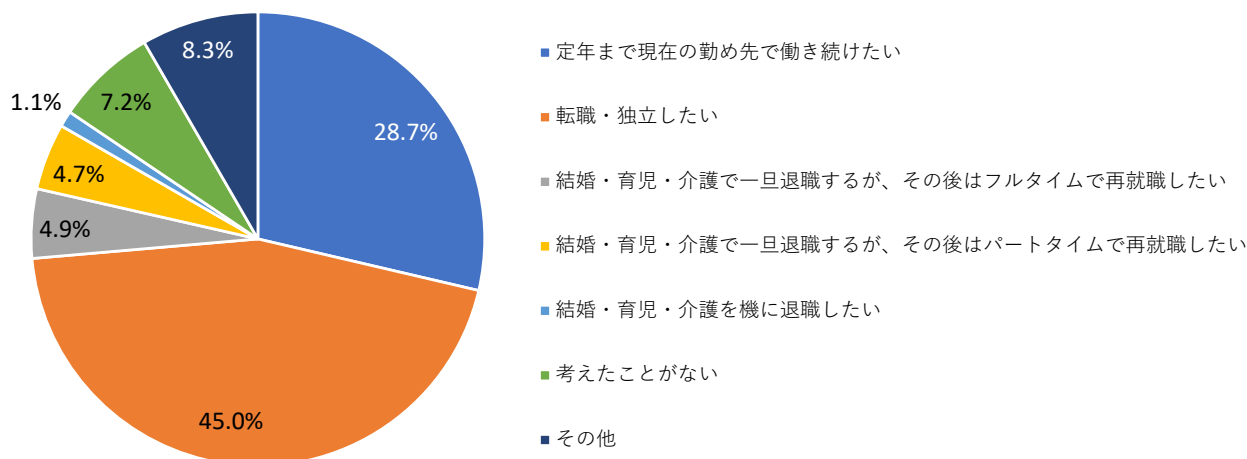


注3）「転職回数」と「初回の転職の時期」は「転職経験の有無」の質問で「あり」と回答した者のみが回答。

★今後のキャリアについて

「転職・独立したい」を選んだ方が最も多く 45.0%、次いで「定年まで現在の勤め先で働きたい」が 28.7%、「結婚・育児・介護で一旦退職するが、その後はフルタイムで再就職したい」が 4.9%となりました。

今後のキャリアについて (N=527) 注4)



注4) 「今後のキャリアについて」は「現在の就業状況」の質問で「就業中」のいずれかを選択した者のみ回答。

★今後のキャリアに対する考え 注5)

○「定年まで現在の勤め先で働きたい」と考える理由 (記述総数 121 件)

「待遇・評価」(41 件:例「給料面で満足」「福利厚生が整っている」)

「仕事内容・やりがい」(33 件:例「今の仕事が好き」「現在の勤め先でやりがいを感じている」)

「職場環境・人間関係」(17 件:例「働きやすい職場だから」「人が良い」)

○「転職・独立したい」と考える理由 (記述総数 190 件)

「キャリアアップ・スキル向上」(60 件:例「キャリアアップ」「自分の可能性にチャレンジするため」)

「給与・待遇改善」(32 件:例「収入」「福利厚生が十分でない」)

「働き方・ワークライフバランス」(20 件:例「自由に働きたい」「勤務時間の不規則さ」)

注5) 「結婚・育児・介護で一旦退職するが、その後はフルタイムで再就職したい」「結婚・育児・介護で一旦退職するが、その後はパートタイムで再就職したい」「結婚・育児・介護を機に退職したい」といった回答に対応する自由記述は少数だったため、省略。

終わりに

あらためまして本アンケートにご協力いただいた卒業生の皆さまに感謝申し上げます。本アンケートを通して卒業生の皆さまの大学への思い・ご意見を伺うことができました。また、「大学時代にもっと学習・経験しておけばよかったと思うこと」、「立教大学で過ごしてよかったと思うこと」、「立教大学の卒業生の強みと思われる点」、「生成 AI 使用による業務効率向上に対する考え」、「今後のキャリアに対する考え」、「立教大学や本調査についてのご意見」に関する自由記述では、様々なご意見を賜りました。今後の調査のあり方や教育改善に活かしてまいります。ご回答いただき、誠にありがとうございました。

2025 年 10 月

集計・制作:立教大学 大学教育開発・支援センター 教学 IR 部会